

平成20年度夢づくり協働推進事業の実施状況 3

事業名

青少年交流・体験事業「白石島サマーキャンプ」

事業の概要

備中県民局管内は、高梁川流域を中心に南北に大きく広がり、多種多様な自然と地域を有している。この特性を生かして、管内南部、北部の子どもたちが相互に他地域に出向き普段の生活とは違った農林漁業や生活文化の体験、地域住民や参加者同士の交流を通して豊かな人間性やたくましく生きる力を育むことができるよう、関係団体、市町等と協働で実施した。

協働の主体、役割分担

協働の主体	役割分担
白石・島づくり委員会（笠岡市）	事業の企画立案、事業の実施
オーシャンメールセーリングクラブ（笠岡市）	事業協力
笠岡市	事業協力
高梁市、新見市教育委員会	管内小学校へのチラシ配布協力
県立矢掛高等学校	事業協力
県水産課	事業協力
井笠保健所	事業協力
県民局（協働推進室）	事業の企画立案、広報

実施状況

- 1 開催日：平成20年7月28日（月）～30日（水）の2泊3日
- 2 開催場所：笠岡市白石島
- 3 参加者：県内の小・中学生48人（小学生44人 中学生4人）

倉敷市	2人	笠岡市	1人	高梁市	16人
新見市	24人	岡山市	3人	玉野市	1人
岡山市	3人	玉野市	1人	奈義町	1人

4 内容

【7月28日(月)】



J R 笠岡駅に集合



開校式



磯の観察①



磯の観察② (県水産課説明)

【7月29日(火)】



シーカヤック



ウィンドサーフィン



底引き船



海底ゴミの学習 (矢掛高校 室教諭)



選択プログラム（クラフト）



選択プログラム（機織）



選択プログラム（魚釣り）



白石踊

【7月30日（水）】



自由研修（ハンカチアート）



閉校式

成果・効果

- 1 島での様々な体験を通じて、青少年の生きる力を育むことができた。
- 2 島外の青少年と島の住民との交流ができた。
- 3 島外の青少年の島への理解を深めることができた。
- 4 ボランティア等の受け入れを通じて、島民による地域力を涵養することができた。
- 5 行政と民間団体との協働を促進することができた。